

Discover

大分三愛メディカルセンター 消化器病・内視鏡センター 医療連携機関向け広報誌

2022.04 vol.06

暖かな陽気の到来とともに、新しい年度が始まりました。県内でも新型コロナウイルス感染症「第6波」が漸く落ち着きつつあります。大分三愛メディカルセンターでは、年が明けてすぐの1月上旬より、早速陽性患者さまの対応が始まりました。それに伴い、病棟を1つコロナ専用とする体制になり、地域の先生方にも少なからず影響を及ぼしてしまったことと存じます。ご迷惑をおかけしました。

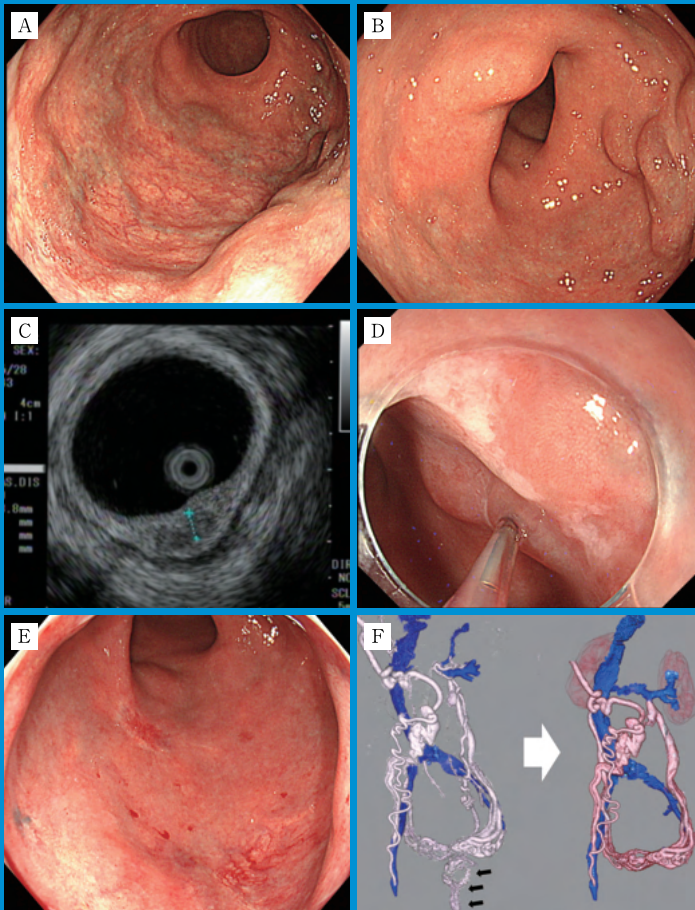
感染症が落ち着き次第、当院でも対応できる全ての疾患に対して柔軟にお受け出来る体制に戻していきます。引き続き先生方との密な連携をとれるよう、努力して参ります。

今回の本誌の内容は、肝硬変に伴う直腸静脈瘤についての症例を掲載いたしました。ご参考いただけたら幸甚です。当院では消化管疾患はもちろん、肝・胆・膵疾患についての診断・治療を積極的に行っております。お困りの症例がありましたらお気軽にご相談ください。

大分三愛メディカルセンター
消化器病・内視鏡センター長 錦織 英史



Discover 異所性静脈瘤(直腸静脈瘤)に対する Case.6 内視鏡的硬化療法



- A 治療前の直腸内視鏡画像 (F2CbRC0)
- B 治療前の直腸内視鏡画像 (F2CbRC0)
- C EUS(miniature probe)による静脈瘤治療前評価
- D EIS(穿刺・注入)中の内視鏡画像
- E 治療後2か月の内視鏡画像(静脈瘤は消失)
- F 治療前後の3D-CTによる血行動態評価

[80歳代・女性]

原因不明の肝硬変で食道静脈瘤の治療歴があり、他院通院中であった。門脈血栓があり抗凝固療法が望まれるも、痔核出血や直腸静脈瘤からの出血を繰り返し、抗凝固療法ができずに経過していた。痔核への手術・局所治療を繰り返すも出血コントロールがつかず、直腸静脈瘤への加療のため当科紹介となった。当科にて3D-CTを撮像し、下腸間膜静脈を流入路、卵巣静脈を流出路とする直腸静脈の発達を認め、内視鏡的にも静脈瘤として描出された。痔核血管との連続性を有しており、内視鏡的静脈瘤硬化療法(EIS: Endoscopic Injection Sclerotherapy)を行う方針とした。入院後、透視下に硬化剤(5%EoI:EO with iopamidol)を静脈瘤内に注入し、静脈瘤および供血路まで注入が確認できた。穿刺部位は易出血性であり、O-ringによる結紮を行った(EISL)。週1回の治療を2回行い、問題なく退院した。治療後、2か月後の外来での内視鏡フォローアップでは内視鏡・CTともに直腸静脈瘤の完全消失が確認できた。患者様はその後、痔核・静脈瘤ともに再出血なく経過し、抗凝固療法を導入・維持できた。

[適応 出血リスクのある直腸静脈瘤]

- ・緊満感のある静脈瘤
- ・出血症例

軽度の直腸静脈瘤は内視鏡的にも見かける頻度は比較的多くあります。特に肝硬変を背景とした食道静脈瘤の治療後の患者さんで直腸静脈瘤の発達・出血を起こす例があり、出血症例への待機的治療としてEISが検討されます。

エコー検査で以下に該当する場合、一度ご相談ください。
早期の**膵癌**の可能性あります。

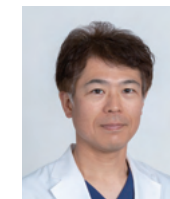
- ✓ はっきり主膵管が見える
- ✓ 膵嚢胞がある
- ✓ 単純CTで一部分だけ膵実質が痩せている

消化器内科医師のご紹介

当院は指導施設および関連施設に認定されています。

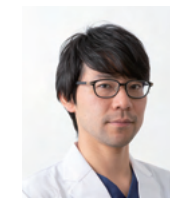
指導施設認定: 日本消化器内視鏡学会、日本胆道学会、日本膵臓学会

関連施設認定: 日本消化器病学会



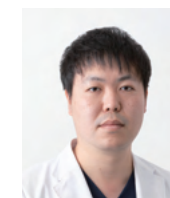
消化器病
内視鏡センター長
錦織 英史
大分大学卒(2004年)

[認定資格]
日本消化器内視鏡学会
専門医・指導医・九州支部評議員
日本膵臓学会 認定指導医
日本胆道学会 認定指導医
日本消化器病学会 専門医
日本内科学会 認定内科医
日本医師会 認定産業医
大分大学医学部臨床准教授



消化器内科部長
佐上 亮太
防衛医科大学卒(2010年)

[認定資格]
日本内科学会 認定内科医
日本消化器病学会 専門医
日本消化器内視鏡学会
専門医・九州支部評議員



消化器内科医師
佐藤 孝生
大分大学卒(2012年)

[認定資格]
日本内科学会 認定内科医
日本消化器病学会 専門医

[専門分野]
消化器内科(一般)
食道静脈瘤

ご紹介連絡先

ひとに笑顔を ちいさな「愛」を
大分三愛メディカルセンター
地域連携センター TEL.097-542-7404

〒870-1151
大分市大字市1213番地
TEL.097-541-1311
www.san-ai-group.org

